

## 黒大豆安定生産のための現地調査結果を農家に報告

農業総合研究所では、平成19年度から黒大豆の安定生産のための土壌水分管理について、京都大学とともに南丹市大向及び京丹波町富田において、現地調査を実施しています。調査の結果、簡易土壌水分計による指示値と黒大豆の水ストレス程度の関係、水ストレスと莢着きとの関係、粒/茎比と裂皮との関係、などが明らかになりました。また、大向地区の黒大豆の早期黄化と土壌成分との関係についてもいくつかの知見が得られました。

そこで、調査結果や農総研の所内試験の結果をいち早く関係農家に伝え、今年の栽培に活用してもらうとともに、引き続き調査への協力をいただくため、4月11日に両地区において報告会を実施しました。



京都大学及び農総研の調査結果や試験結果を大向地区（右上）及び富田地区の農家に報告しました。